

## 国立大学法人島根大学役員会（第406回）＜議事要録＞

日時 令和6年4月16日（火） 14:00 ～ 15:00  
場所 本部棟5階 大会議室（TEAMS 利用）  
出席者 大谷学長，増永理事，松崎理事，金山理事，椎名理事，大川理事，宮脇理事，上野理事  
オブザーバー 千家監事，栗原監事  
〔陪席：事務局次長，企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，松江地区学部等事務部長，医学部事務部長，監査室長事務取扱〕

### 議決事項1 令和6年度改組等に伴う関係規則の改正について

- 増永理事から資料に基づき，令和6年度改組等に伴う関係規則の改正について説明があった。
- 栗原監事から，会議体規程において会議の主宰者が理事又は副学長に改正される部分について，責任の所在や会議の主導権に混乱が生じないかとの質問があり，学長から，主宰者については会議ごとに学長が理事又は副学長を指名しているため問題は生じないと考えたとの回答があった。
- 審議の結果，原案どおり議決された。

### 議決事項2 組換えDNA実験安全管理規則の一部改正について

- 学長から資料に基づき，組換えDNA実験安全管理規則の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

### 議決事項3 理事の学内業務について

- 学長から資料に基づき，理事の学内業務について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

### 報告事項1 学長代理の指名について

- 学長から資料に基づき，学長に事故がある場合の学長代理（役員規則第7条第1項）として増永理事を指名する旨の報告があった。

### 報告事項2 令和5年度資金運用報告について

- 大川理事から資料に基づき，令和5年度資金運用報告について報告があった。

### 報告事項3 附属病院運営状況について

- 椎名理事から資料に基づき，附属病院運営状況について報告があった。

### 報告事項4 リスクの評価結果について

- 総務部長から資料に基づき，リスクの評価結果について報告があった。

### 報告事項5 副学長の業務執行状況について

- 学長から資料に基づき，副学長の業務執行状況について報告があった。
- 千家監事から，国際観光教育推進センターの活動状況等について質問があった。  
増永理事から，特別副専攻プログラムの一つである「しまね観光人材育成教育プログラム」においては，学外の観光関係の専門家を講師に招き学内教員と分担してプログラムを形成していること，リカレント教育においては「山陰ツーリズム育成塾」を提供しており，民間企業と連携しながら観光事業に係る全国の専門家・実践者からの講義を受けることで先進的な取組についての知識の習得を図っているとの回答があった。

## 報告事項6 全学委員会の議事報告について

- 資料に基づき、書面による報告があった。

### その他

- 宮脇理事から、衆議院議員補欠選挙が告示されたことと関連して、日本では外国に比べ若年層の投票率が低い、自分たちの将来を見据えて選挙権を行使してほしい。また、大学においても学生に対して投票することの意義を啓発していただきたいとの意見があった。
- 上野理事から、先日、本学の教員がダイオウイカの解剖を行うイベントがあり、そこに参加した子ども達の声がテレビで紹介されていたが、大学として子ども達の将来につながるようなイベントへの関わりやグローバルサイエンスキャンパスにおける研究内容・成果について、メディアを通じて子ども達や高校生にPRしていくことが重要と考えるとの意見があった。